

議会だより

たかねざわ

10

October.2022
No162



中学生との カフェ・ド・ギカイ

Contents

- 第416回定例会…………… 2
- 決算審査…………… 4
- 委員会審議報告…………… 8
- 第415回臨時会・全員協議会 …… 10
- 議会活動パワーアップ…………… 11
- 日常調査 …… 12
- 議会の動き …… 13
- 一般質問 …… 14
- 中学生とのカフェ・ド・ギカイ …… 20
- 突撃インタビュー 山本 楓さん …… 24

役場議場にて



令和3年度 決算審査 9883万円を認定

町のお金は何にどう使われたか？ 全事業総額195億



第416回議会定例会のあらまし

定例会は、9月1日から13日までの13日間で開催しました。条例の制定2件、条例の一部改正5件、決算認定7件、補正予算7件、指定管理者の指定1件、工事請負契約の締結1件、権利の放棄について1件の計24議案のほか、諮問1件、報告4件、陳情1件、最終日に追加議案として、議員発議意見書1件、補正予算1件がありました。一般質問は5人の議員が行い、魅力PR事業、災害対応、教育支援、住民生活、在宅福祉などについて町政を問いました。5日から8日までの4日間、まちづくり、くらしづくりの各常任委員会が決算を審査（P4～7）、および付託議案を審議（P8～9）しました。最終日に採決を行い、全議案が可決されました。

令和3年度 会計別決算総括表

会計	区分	予算額 (A)	決算額 (B)	比率 (B/A)	
一般会計	歳入	127億9829万7000円	127億 12万1097円	99.23%	
	歳出	127億9829万7000円	121億9817万7036円	95.31%	
特別会計	国民健康保険	歳入	27億1062万4000円	27億5550万5959円	101.66%
		歳出	27億1062万4000円	26億8740万 496円	99.14%
	後期高齢者医療	歳入	2億9382万4000円	2億9218万2962円	99.44%
		歳出	2億9382万4000円	2億8959万3592円	98.56%
	介護保険	歳入	23億4769万8000円	23億4887万6924円	100.05%
		歳出	23億4769万8000円	23億 14万 13円	97.97%
宝積寺駅西第一土地区画整理事業	歳入	5354万4000円	5359万2122円	100.09%	
	歳出	5354万4000円	5108万2712円	95.40%	
事業会計※	水道事業	歳入	6億 839万5000円	6億2804万4411円	103.23%
		歳出	7億9441万5000円	7億6691万9396円	96.54%
	下水道事業	歳入	14億6124万7000円	11億3075万8688円	77.38%
		歳出	16億6846万8000円	13億 551万7835円	78.25%
全会計合計	歳入	202億7362万9000円	199億 908万2163円	98.20%	
	歳出	206億6687万0000円	195億9883万1080円	94.83%	

※事業会計の収支額は、収益的収支額+資本的収支額で記載しています。

「魅力を感じ、選んでもらえる」まちづくりを



小林監査委員 鈴木代表監査委員

令和3年度においても新型コロナウイルス感染症の拡大により、予定されていた事業のみならず、本町の社会・経済活動全体にも大きな影響を及ぼしたところです。しかしながらも一般会計および特別会計の歳入・歳出の差引額は、6億2388万円の黒字となっており、財政力指数も0.773で、本町の財政状況は、健全な水準にあると判断できます。ただし、引き続き公共施設の老朽化などへの対応に加え、新型コロナウイルス感染症対策などの緊要の行政課題に迅速かつ的確に対応していく必要があります。これらを踏まえ、施策の優先順位を的確に判断しながら、創意工夫を凝

らし、行政コストの削減や歳入の確保など、財政健全化の取組みを進め、持続可能な行政運営に努めていくよう望みます。今後においても町民の生活実感を上げること、尽力し、社会環境の変化と町民ニーズに応えられる対策を講じ、町民と協働のもと、限られた財源の中で、事業の選択と集中を図り、「町に魅力を感じて選んでもらえる」まちづくりを進めていきたいと思えます。

工事請負契約の締結

工事名 町道375号線 道路改良工事
工事期間 令和4年9月2日から令和5年2月28日まで
請負代金 8175万円
工事請負業者 株式会社 アライ実業
入札種類 事後審査型条件付
一般競争入札

人権擁護委員の選任に同意

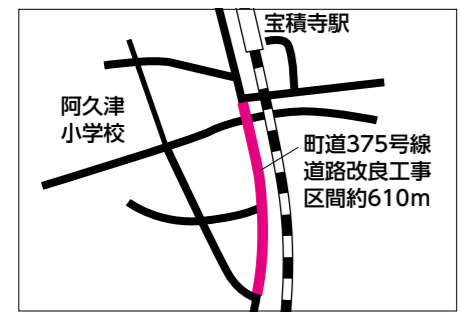
任期満了に伴う人権擁護委員の選任について、平野見一氏を法務大臣に推薦することに同意しました。
任期 令和5年1月1日から令和7年12月31日まで
平野見一氏 (平田)

追加議案 一般会計補正予算

オミクロン株対応ワクチン等の接種体制整備
内容 ワクチン接種に向け、全額国の補助金が交付されます。
接種事業に 6375万円
接種体制確保事業に 3900万円

町課設置条例の一部改正

改正の内容 新庁舎の整備を強力に進めるとともに、効率的な組織とするため、元気あっぷ創生課を廃止し、新庁舎整備課を新設するものです。なお、元気あっぷむらに関するものは、産業課に引き継がれます。



町道375線 (宝積寺地内) のインフラ整備



全議案の採決結果

第416回定例会 町民の負託に応えた各議員の賛否！

上程された議案&概要	採決結果										議決結果	関連ページ			
	菅谷	小池	野口	澤畑	佐藤	加藤	齋藤	横須賀	小林	神林			森	野中	阿久津
条例の一部改正 議案第7号 高根沢町下水道条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	P8
令和3年度決算認定 議案第8号 一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	P4~7
令和3年度決算認定 (特別会計) 議案第9号~11号 ・国民健康保険 ・後期高齢者医療 ・介護保険	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	—
陳情 受理番号1号 沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情の不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択	P8

※この表は、反対のあった議案を載せたもので、全議案の詳細は次ページ左下の二次元バーコードで確認してください。

令和3年度決算を審査

新型コロナウイルス感染症に対峙

財政健全化の安定を確認

9月定例会は、主として前年度決算を審査する議会であり、PDCA(※)の観点から慎重に審査をすすめました。
 今回は、広報常任委員が気になった一般会計の10事業、水道事業会計について、町民の声を添えて、審議の内容をお届けします。

※PDCAとは、plan・do・check・actionの頭文字

町の収入源に



歳入 ふるさと納税
事業寄附金 1,573万円

歳出 ふるさと納税
奨励事業費 802万円

ふるさと納税の寄附者に対し、町の特産品やサービスなどを返礼品として贈呈します。
 いちごが返礼品として加わったことにより、寄附額が令和2年度の4.5倍に増加しました。

議員のここチェック

意見 本町から他市町に流出している寄附金もあり、実質的には赤字となっている。
 返礼品のブランド化など、一層の努力・工夫を求めたい。

私もひとこと



佐間田 勝美 さん
(元参議院政審室長)

今日的返礼品は良質な物品に力点が置かれているようですが、その慣行的な発想を転換して特徴的なサービス行政を返礼品と特化して、例えば特異なサービス行政「元気あっぷむら」への招待等も一案だと思いますが…。

町の認知度向上



「とちぎの星」を活用した
プロモーション事業費 2,954万円

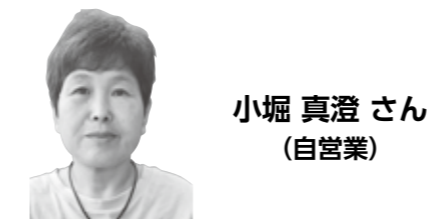
だいじょうさい
「大嘗祭」の献上米に選ばれた高根沢町産「とちぎの星」をきっかけに、首都圏の20~40代に向けたプロモーションを実施しました。

タレントの石川恋さんを起用した動画広告の配信、Webマーケティング調査が行われました。

議員のここチェック

意見 SNSやテレビ等のマスメディアを活用することは、本町の魅力を対外的に発信することにつながる。
 事業の効果が高まるよう、今後も研鑽に努められたい。

私もひとこと



小堀 真澄 さん
(自営業)

素晴らしいPR動画ができたと思います。
 とちぎテレビ、駅やスーパー等、多くの人に観てもらえる所で放映しても良かったのでは。
 とちぎの星をイベント等で配布して高根沢を知ってもらいましょう。

若手農業者に期待



農業人材力強化総合
支援事業費補助金 1,050万円

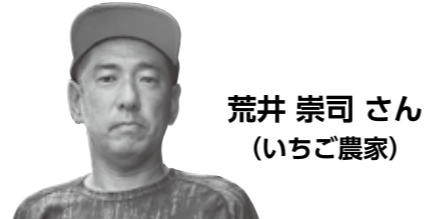
青年等の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るために、就農初期段階の認定新規就農者に対して、最長5年間、年間150万円を上限に資金を交付します。

令和3年度交付は7人(うち3人が新規)。

議員のここチェック

意見 本町は、いちご、玉ねぎ、トマトなどの園芸作物を推奨している。若手の新規就農者は本町農業の原動力であり、町の元気につながる。一層の事業啓発を求めたい。

私もひとこと



荒井 崇司 さん
(いちご農家)

農業の後継者不足が懸念されるなか、補助金を利用して就農できるのは、就農者にとって心強いと思います。新規就農者が増えて、高根沢町の農業の活性化に繋がればと思います。さらに周知して行って欲しいです。

子どもの命を守れ



通学路安全対策事業費 243万円

通学路における交通安全確保のため、教育委員会、道路管理者、警察等の関係機関で、通学路安全プログラムに基づいた点検を実施し、必要な対策を講じました。



通学路安全プログラム

議員のここチェック

意見 朝の交通ラッシュは、児童生徒の通学に危険を及ぼす。
 この事業は子どもたちの安全を期すものであり、対策を講じる場所は多くあるのではないかと。

私もひとこと



平石 和枝 さん
(主婦)

通学路の安全対策に事業予算が盛り込まれ、安全の確保に向けた効果的な取り組みがなされたのは、評価に値します。
 これからも、子どもたちの安心安全な環境づくりを切望しています。

水は生命の源



水道事業会計
当年度純利益 6,845万円

資産合計 79億6,262万円

資産は貸借対照表に表され、土地や建物、機械等の有形固定資産と現金預金の保有高、未収金等の流動資産がある。

令和3年度は、一般会計からは1,359万円が出資されている。

議員のここチェック

意見 令和2年度に比べ、収益は伸長しているが、営業外収益が減少している。要因は、一般会計からのコロナ対策関係補助金が減ったため。

私もひとこと



サロツテ・レオネ さん
(主婦)

母国「フィジー」では、当たり前のように水不足に襲われます。高根沢町は台風の時でも普通に水が使えて素晴らしいサービスです。水道は飲料水として使えるし、ノープロブレム。Water is so clean. ミネラルウォーターは必要なしです。

健康に過ごすために



健康診査事業費
2,389万円

疾病の早期発見や重症化防止のため、健康診査やがん検診を行っています。

議員のここチェック

Q 受診状況は？
A 健康福祉課長

令和2・3年度は、コロナによる受診控えで令和元年度に比べると受診者が少ない。

意見 安価で受診できる。周知をしっかりと行って欲しい。

健康診査の予約は町保健センターへ
TEL：675-4559
または、町ホームページから↑



私もひとこと



増淵 富士子 さん
(中妻)

特定健診が無料になったことはとても有り難いと思います。検査結果の説明も受けることができ、自分の身体の状態を知り、生活習慣を振り返る良いきっかけになりました。

町民の力で



まち美化パートナー事業費
4万円

ボランティアで道路や公園などの公共空間の美化清掃を行う団体に対し、ごみ袋や手袋などを支給しました。

議員のここチェック

Q 参加団体の数や活動内容は？
A 環境課長

21団体が登録している。年1回から、月1回などと、団体により活動頻度は異なる。

活動に興味のある方は町環境課へ
TEL：675-8109
または、町のホームページを↑



私もひとこと



阿部 博務 さん
(シルバー大学校OB
高根沢有志会)

まち美化意識の高揚と推進を図るボランティアでの町民参加活動は、新しい時代の事業形態と考えます。活動を楽しんでいる者として、地道な活動を顕在化し波及させ、数多くの輪が芽生え育っていくことを望みます。

利用したい施設へ



**町民広場陸上競技場
改修事業費**
1億1,073万円
(前年度からの繰越事業費)
6,760万円
合計 1億7,833万円

全面的な芝の張り替え、クレイ舗装、雨水排水対策などの工事を行いました。

議員のここチェック

意見 2か年にわたり整備され、養生期間を過ぎた陸上競技場は、芝のクッション性が高く損傷回復力も早いと期待される。クレイ舗装は競技力を高め、安全性も確保できる仕上がりである。

私もひとこと



手塚 修一 さん
(町グラウンド
・ゴルフ会長)

青々と一面に広がる素晴らしい芝であり、スポーツ、特にグラウンド・ゴルフには最適の仕上がりで、プレーが楽しみです。健康づくり、仲間づくり、生きがいづくりを図るため多くに利用したいと思います。

子育てに地域の力を



**ファミリーサポート
センター事業費**
288万円

ファミリーサポートセンターは、子どもの預かり等の援助を利用したい会員と、援助を提供したい会員からなる組織。利用する人が、1時間当たり600円程度を提供する人に支払います。

センターにアドバイザー1名を配置し、活動の調整等を行っています。

議員のここチェック

Q 運営上の課題は？
A こどもみらい課長

援助を提供する会員が少ないこと。

私もひとこと



上田 真美 さん
(ファミリーサポート
センター提供会員)

誰かのお役に立てることでやりがいを感じるのは勿論ですが、お子さんの支援に携わることによって自分の子育てを見直す機会にもなりました。支援している方にも利用してよかったと伺うことができ、とても嬉しいです。

きめ細やかな支援へ



**児童生徒多様性支援
事業費**
4,746万円

個別の支援や特別支援学級等の支援、相談支援、また不登校児童生徒を対象にした家庭訪問型学習支援事業を行いました。

議員のここチェック

Q スクールカウンセラー(SC)3名で、十分なのか？

A 学校教育課長
県派遣SC2名の中学校への配置に加え、町で3名のSCを小学校に配置することにより、必要な体制を整備している。

意見 子どもからの相談を担当だけで抱え込まないよう、チームで対応して欲しい。

私もひとこと



橋本 陽子 さん
(阿久津小学校教諭)

多様な特性や状況にきめ細やかに対応するためにSCが配置されていることは学校にとって大変ありがたいです。困ったときにはSCに相談でき、具体的な助言が得られるという環境作りが今後も必要だと思います。

防災は地域から



自主防災組織育成事業費
89万円

地域防災組織の育成と防災力向上のために、自主防災組織5団体へ資機材の購入費や活動費用を助成しました。

議員のここチェック

Q 地域での活動をしやすいようにするために、助成の要項を変えられないか？

A 地域安全課長
今までの助成は、1団体に1度50万円までの交付のみだったが、その後も訓練等で必要な経費にも毎年、10万円まで助成できるよう改正した。

私もひとこと



田代 正夫 さん
(太田自主防災会長)

町からの助成をいただいて、テントを購入し、炊き出し訓練や消火訓練を行いました。これからも地域の皆さんと協力しながら、防災活動を続けていきたいと思っています。

まちづくり常任委員会 審議報告

一般会計 補正予算

主な歳入

- 普通交付税の増額 4億1311万円
- 前年度決算に伴う繰越金の増額 3億994万円
- 財政調整基金繰入金の減額 △4億2761万円
- 臨時財政対策債の減額 △1億8000万円

主な歳出

- 新庁舎整備に係る基礎調査委託料の計上 770万円
- 認定新規就農者等に對する園芸作物推進支援事業費補助金の増額 887万円
- 下水道処理場の動力費補正に伴う下水道事業会計出資金の増額 747万円



築59年を経過した役場庁舎

主な質疑

新庁舎整備に向けて準備

Q 新庁舎整備事業費の許認可申請の内容は？

A 総務課長

本町が宇都宮都市計画区域内にあり、新庁舎の整備規模から考えると、整備場所が市街化区域でも市街化調整区域でも、開発許可申請が必要になるため。

普通交付税 見込み以上に

Q 普通交付税が増額になり、臨時財政対策債が減額となった要因は？

A 企画課長

国の地方財政計画に基き当初予算を積算していたが、見込み以上の増減があったため。

条例制定・改正

高根沢町職員の給与に関する条例の一部改正
町職員の特殊勤務手当に関する条例の制定
高根沢町下水道条例の一部改正

委員会採決結果
全員一致で承認

権利の放棄

宇都宮都市計画事業高根沢町宝積寺駅西第一土地画整理事業の徴収清算金の権利（債権）を放棄するもの

委員会採決結果
全員一致で承認



第416回定例会の委員長報告全文

陳情審査

閉会中の継続審査2件と、新たに提出された1件の陳情を審査しました。

審査内容
米軍基地の問題は日本の大きな課題であるが、沖繩を「捨て石」と国民は思っていないと考える。また、すでに国が進めている事業に対して状況を見極める必要がある。

委員会審査の結果
全員一致で不採択

審査内容
コンビニエンスストアのトイレに盗撮目的でカメラを設置したとの報道を目にすることもあり、女性の立場から男女別のトイレとすべきである。

陳情内容
中国共産党は、不当に身柄を拘束した人々から臓器を強制的に摘出し、日本人に使っている可能性が極めて高い。臓器取引を非難し、人権侵害の即時停止を求めるもの。

委員会審査結果
全員一致で採択



内閣総理大臣等に提出した意見書

「沖繩を『捨て石』にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情」

審査内容
内容について事実を確認することができない。

委員会審査の結果
全員一致で不採択

くらしづくり常任委員会 審議報告

一般会計 補正予算

主な歳入

- 当初課税の確定による個人町民税の増額 1959万円
- ワクチン追加接種に伴う新型コロナウイルス接種対策費用国庫負担金の増額 2277万円



オミクロン株対応は集団接種か

主な質疑

省エネのために

Q 社会教育施設の誘導灯の改修としてLED化を図るといいますが、他にも同様の改修が必要な施設はあるのか？

A 生涯学習課長

主にナイター設備がある。ゼロカーボンの観点からもLED化を進めたいため、整備やランニングコストを現在調査している。

半導体不足の影響で

Q 戸籍システム機器の納期が遅れることによる債務負担行為の変更があるが、これにより事務に支障をきたすことはないか？

A 住民課長

現在のシステム機器を再リースし、保守業務も継続するため問題ない。

ゼロカーボンシティに向けて

Q ゼロカーボン関係計画策定事業の先進地として、御殿場市を視察先として選定した理由は？

A 環境課長

脱炭素に向けたさまざまな計画を策定するにあたり、特に優れた民間企業のノウハウについて研修して参考としたため。

委員会採決結果
全員一致で承認

特別会計 補正予算

国民健康保険

歳入
○当初課税の確定による国民健康保険税の増額 2608万円

歳出
○前年度決算に伴う繰越金の増額 6810万円

介護保険

歳入
○当初保険料確定による介護保険料の増額 1358万円

歳出
○財源調整による介護給付費準備基金繰入金の増額 2384万円

後期高齢者医療

歳入
○当初保険料確定による保険料の減額 △229万円

歳出
○前年度決算に伴う繰越金の増額 258万円

委員会採決結果
全員一致で承認

主な歳出

- 公立保育園・児童館に對する新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金等の計上 749万円

○上高根沢ふれあいセンターの土地購入費の計上 440万円

○戸籍システムリース料金の減額（債務負担行為補正） △111万円



ナイター施設の省エネを!

タブレット端末導入から1年 議会活動 **パワーアップ**



9月定例会の決算審査や各委員会もタブレットで

各議員の情報共有やペーパーレス化、緊急時の情報伝達、日常での住民対話への活用、事務局職員の負担軽減などを目的に、令和3年9月にタブレット端末が導入となりました。

タブレット端末は、議員の召集通知や膨大な資料が保存できること、更に検索性も優れていることから、書類を探す手間が軽減されます。資料や情報がそれぞれ議員のタブレットで共有され、駆使できることから、効率的で迅速な議会活動の活性化が期待できます。

ペーパーレス化と情報共有の迅速化

災害情報の共有

災害時は、災害現場の状況および近隣住民からの情報を議会で集約し、町対策本部に提供し連携を図る予定です。

電話とは違い、全議員一斉に情報共有ができることから、事務局の負担の軽減にもつながります。

操作習熟度の向上

当初、タブレットに慣れず、悪戦苦闘していた議員も、次第に活用できるようになってきました。多額な税金を使ってタブレットが貸与されていますので、今後も操作習熟度を高める努力をしていきます。

費用はどのくらい

- 導入事業費
令和3年度決算 340万円
- ランニングコスト
令和4年度予算 180万円



令和4年度一般会計補正予算を可決 物価高騰 暮らしの支援

7月29日
第415回議会
臨時会
NEWS

光熱費が家計を圧迫！

コロナウイルス対策に加え、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻や、円安等に起因する原油の高騰や小麦などの食糧の滞りによって、消費者物価の値上げが後を絶たない状況となっています。このような社会状況に直面している町民の負担を軽減するために町議会が招集され、その対策に係る補正予算を全会一致で承認しました。

- 提出された一般会計補正予算の額は歳入歳出それぞれに9386万7千円を追加するものであり、財源は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が主なものとなっています。
- 歳出の中身は、コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」として2つの事業が対象でした。
- ① 水道料金基本料金の減免措置 予算額 4300万円
一般家庭および事業者の経済的支援を行うため、基本料金2か月分を減免対象。8～9月請求分
 - ② 原油価格高騰緊急経済対策 予算額 5086万円
中小事業者等および農業者の経済的支援を行うため、令和4年1月から6月までの6か月間に支出した燃料費（重油、ガソリン、軽油、灯油、都市ガス、プロパンガス）の合計から前年同期の支出額合計を差し引いた経費の2分の1を補助（注：個人事業主は5万円、法人は10万円に満たない場合は交付対象外）
※なお申請は10月14日をもって終了しました。

令和5年度経営方針示される 希望を持てるまちを後世に引き継ぐために

8月23日
全員協議会
NEWS

予算編成に向けて

令和5年度経営方針および予算編成の説明を執行部から受けました。

新規事業は、「課題解決のための緊急性」、「町が関与すべき必要性」、「費用対効果等」の観点から立案するということです。

また、「事務事業の優先度の評価」および「既存事業の縮小や廃止」など抜本的に見直し、「限りある資源（ヒト・モノ・カネ・組織）を有効に活用する」ことを念頭に取組む方針が示されました。



経営感覚を持って予算編成に取り組む職員

- 婚姻率および出生率の県内一位を継続するため、「人口の自然増加」対策の推進
- 「高根沢町ゼロカーボンシティ宣言」を踏まえた二酸化炭素排出量の削減
- 「役場新庁舎の整備、公共施設の適正化」の推進
- 「ICTの活用およびオンライン手続きの導入」を推進し、「住民の利便性の向上および事務の効率化」
- 変化する町の情勢を迅速かつ正しい形で情報を発信

計画推進のための5つの重点取組み

くらしづくり常任委員会日常調査

子どもたちに美味しい給食を

調査の目的

学校給食は、児童生徒の健康管理や食育という視点から、極めて重要な課題です。くらしづくり常任委員会は、食育指導や学校給食センターの運営上の課題を把握するため、7月20日に学校給食センターの視察を行い、栄養教諭やセンター所長から話を伺ってきました。



学校給食センターの抱えている課題は？

食育の指導・推進

本町は、「高根沢町食育、地産地消推進行動計画」に基づき、「食で健康！」「食を感じる！」「食を知る！」を食育の目標とし、次の取組みが行われていました。

- 学校の食育指導は、町内小中学校56クラスすべてで実施。
- 郷土料理や伝統料理として、「しもつかれ」等を提供しているが、残食率が高いのが課題。
- 他市町の給食の交流として、益子町の「ピルマ汁」などを提供。
- 品目の見た目が寂しい時があり、品目を追加する工夫の継続。
- 町内の全クラスで、家庭科の授業を使い、「食事と健康」の授業を実施。授業後は、子どもたちから感謝の言葉が多かった。

湿度の高い中での給食づくり調理環境の改善を



施設運営の課題

給食センターは、築20年を経過していることから、施設管理上の課題がありました。

- 部分的な補修が所は常にあり、厨房機器の老朽化は顕著。
- 室内温度は、37度から38度になり、湿度も高く、熱中症になりかけた調理員もいる。調理環境の改善が必要。
- 調理員の配置数もギリギリである。余裕を持った人員配置が必要。
- 配送の問題で、児童数が多い学校は、一度に全部を運ぶことは困難であるため、配送料を追加している。
- 食材価格が高騰し、月1人当りの材料費を200円値上げした。デザートなどのメニューを減らさないように努力はしているが、限界がある。

調査を終えて

視察の日は、年に2回アレルギーを持つ子に配慮した給食（ハートカレー）で、議員も試食をしました。アレルギーを持つ子は、アナフィラキシーなど、深刻な問題があるため、普段は弁当を持参しますが、この日はみんなと一緒に給食です。

調理環境や調理員の人員配置、食材の値上げによるメニューの問題など、さらなる調査・研究を行い、解決に向け町へ提言を行っていきます。



アレルギーを持つ子も一緒に食べられるハートカレー

次年度予算編成に向け

各会派から町へ要望

町の次年度予算編成は、通常前年の9月から作業が始まります。これに合わせ、各会派で政策研究を行い、町づくりに必要な施策・予算措置などをまとめた提言書を9月13日に町長に提出しました。各会派の提出した提言の概要をお知らせします。

将来性を高める要求

清流会

○ 道路冠水・住宅浸水か所に対し、年次計画を立て対策を進めること。

○ 宅地内への雨水貯留槽・雨水浸透枳設置費用の補助を行う予算措置をすること。

○ 学習環境と避難所環境の充実を図るため、全町有体育館に空調設備を設置すること。

○ 圃場の大区画化に向け、優先的に事業を推進を進めるための予算措置を確実に講じること。
○ 町職員の体制見直し・働きやすさ・業務遂行に専念できる環境確保・適正配置の随時検討と、必要な措置を講ずること。

くらしを高める要求

晨光の会

○ 「地域自治応援制度」や「子育て支援サポート制度」を創設し、地域コミュニティにおける暮らしの向上を図ること。

○ 「地域サロン」の設置拡大に向け、町民の福祉に対する意識醸成と、住み慣れた町で住み続けられる施策に努めること。

○ 町民が被災した場合、救助の立場に回る場合の対応について、啓発の強化を図ること。

住環境を高める要求

新和会・政友会合同

○ 雨水管理総合計画を策定し、抜本的なインフラ整備を図ること。
○ 災害時避難所の整備計画を再考すること。

○ 産科誘致の早期実現に向けた施策展開を図ること。

○ 小中学校のプール授業に關し、民間委託導入の検討を図ること。
○ 特別支援教室に、学びの充実を図るため、多様な視点で学びのツールの拡充に努めること。
○ 「人・農地プラン」を柱に、若手の育成・農業施策強化を図ること。
この他、町づくり未

県内外から視察に

ようこそ高根沢町へ！

目的に基づいて先進的な自治体を調査・研究する「日常調査」で、本町に來られた各議会の方々をご紹介します。

○ 7月8日 益子町図書館建設 特別委員会 調査内容 図書館の運営

○ 7月14日 佐賀県議会 調査内容 滞在型道の駅

○ 7月21日 長野県下諏訪町議会 広報特別委員会 調査内容 議会広報編集

○ 8月8日 鳥取県町議会議長会 調査内容 議会改革・活性化
お越しいただいた各議会の益々のご活躍と、各自治体の益々のご発展をご祈念申し上げます。
ご来町ありがとうございます。

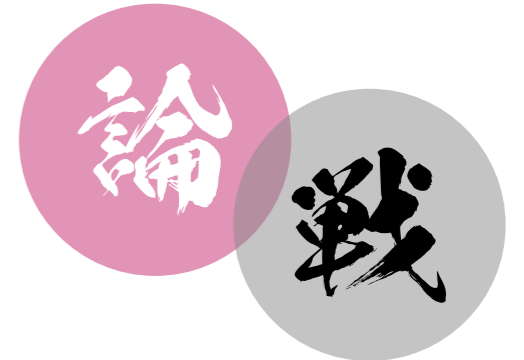


各会派の提案書の全文は、こちらからアクセス！



議員の想い=町民の想い 町長はどう受け止めるか？

町民の声を 町政に！



一般質問って？

「一般質問」は、町の行財政全般に関し、議員主導で政策的な論議をする場です。質問時間は、一人につき質問、答弁、再質問を含め60分以内です。

一般質問の動画

一般質問の各議員のページにある二次元バーコード、またはYouTubeで「高根沢町議会 第416回」で検索を！

DVDは、図書館中央館で貸し出しています。

傍聴者の声



あじきか えいち 英一さん (光陽台)

見る、聞く、知る。少しでも高根沢町の、今・将来を理解したい思いで第416回議会定例会を傍聴しました。
傍聴経験は少なく所懐を述べるには汗顔の至りですが、当該議員の一般質問は、今まさに町民目線に立った問題点、疑問点、改善点に関するものでした。
答弁は現状分析と諸背景の中から、出来るもの、出来ないものを具体的に示し俯瞰的に捉えておりました。
真剣かつ、一所懸命な質疑応答に町議会の健全性と町の将来性を感じました。同時に高根沢町のまちづくりを理解するうえで、議会傍聴の有意性を再認識しました。

- ◆菅谷 英夫 議員…………… 15
①町の魅力P R事業の展開を
- ◆小池 哲也 議員…………… 16
①町ホームページで災害情報を提供しては
②製品プラスチック回収を
- ◆野口 昌宏 議員…………… 17
①中学生に実用英語技能検定の検定料助成を
②スマートフォン等を活用した防災情報発信の強化を
- ◆小林 栄治 議員…………… 18
①次世代へ向けた社会環境づくりは必須
②まちづくり基本条例の共有を
- ◆森 弘子 議員…………… 19
①生活支援コーディネーターを町職員に
②市街地の生活道路に待避所の設置を
③女性管理職の登用を
※本紙では、■の質問を要約して掲載しています。

会議録

会議録は、定例会及び臨時会の終了後、約3ヶ月後に発行しています。図書館中央館で閲覧ができます。また、町ホームページの「会議録検索システム」からご覧になれます。



会議録検索システム

町の魅力P R事業の展開を

答【町長】有効性を検証ながら推進



一般質問の動画はこちら！

菅谷 英夫 議員



ロケ地にかが？
テレビの情報番組などで紹介され人気上昇中のグランピング(元気あっぷむら)

タレント起用の効果を実感

Q 町ゆかりの著名人を起用した「たかねざわ・タンタン大使(仮称)」を創設し、町の魅力や情報を発信してはどうか？

A 町長

町で実施したプロモーション事業では、タレントの石川恋さんや漫才コンビのU字工事さんを使い、その効果を実感しているところである。発信したい情報に合せターゲットを限定し、そのターゲットに本町の魅力を訴求するための効果的な「演出」「媒体」「キャスティング」が重要である。
大使創設については、プロモーション事業の効果・検証を踏まえながら、町にゆかりのある著名人の起用も含めて、町の魅力発信に有効であるか判断していく。

ロケツーリズムで経済効果を期待

Q 町内の魅力ある施設等を、映画やドラマ、CMなどのロケ地として積極的に誘致してはどうか？

A 町長

フィルムコミッション活動は、ロケ班滞在による直接的な経済効果のほか、「ロケツーリズム」等による二次的な経済効果が期待できる。
町では、町観光協会を通してロケ候補地の情報を提供しているが、「栃木県フィルムコミッション」では、専任のスタッフを置き、スムーズな誘致と緊急時の対応が可能であり、実績もことから、県フィルムコミッションを通じて誘致活動を進めることが最も効果的・効果的と考える。引き続き、ロケ候補地の掘り起こしを進め、魅力発信に努めていく。



町の人口を超える約4万5千人が来場した前回(2019.12.1)の[TAKANEZAWA ROCKSIDE MARKET]

賑わいを再び

Q 「TAKANEZAWA ROCKSIDE MARKET」の早期再開と今年度の開催見通しは？

A 町長

今年度は宝積寺駅前から会場を「道の駅たかねざわ・元気あっぷむら」に変更し、出店者を厳選し、コロナ対策を講じた上で、12月に開催の方向で準備を進めている。

※フィルムコミッションとは
映画やテレビドラマ、CMなどのロケーションを誘致し、撮影がスムーズに進行するようサポートする団体のこと。観光客の増加などの経済効果が見込め、地域活性化策の一つとして注目されている。
※ロケツーリズムとは
映画・ドラマ・アニメなどのロケ地を訪ね、風景と食を堪能し、その地域のファンになること。ロケ地となった地域での持続的な観光振興の取組につながる観光資源として有望である。



問町ホームページで災害情報を提供しては 答【町長】情報発信方法を調査研究していく



一般質問の動画はこちら！

小池 哲也 議員

情報

Q 災害時には、情報の収集と状況把握が大変重要である。被害状況を素早く把握するために、住民がスマートフォン等で状況を撮影して町に提供することができるよう「情報収集システム」を取り入れてはどうか？

A 町長

町では、町消防団や住民からの「地域からの情報」、道路や町有施設の巡回点検による「町で把握する情報」、災害協定に基づく「事業所からの情報」の3つから、現地確認を行い町全体の被害状況の把握を行っている。災害時に限らず、電話による方法以外にも、町ホームページから写真添付により情報提供を受けられる仕組みを構築している。

Q 寄せられた情報を素早く住民にお知らせすることにまでは至っていない。情報を町ホームページで発信する場合には、現地確認による正確な被害状況を把握するとともに、配慮すべき個人を特定する情報に、フィルタリングや加工などの処理を施す必要がある。

A 町長

寄せられた情報を素早く住民にお知らせすることにまでは至っていない。情報を町ホームページで発信する場合には、現地確認による正確な被害状況を把握するとともに、配慮すべき個人を特定する情報に、フィルタリングや加工などの処理を施す必要がある。住民からの写真撮影等による被害情報の収集およびその発信の方法について、町ホームページへの掲載やSNSの活用等も含め、調査・研究を行う。

Q 近年の異常気象は、私たちの想像をはるかに超えている。対応人員の配置や、応援体制の確保、併任辞令など危機管理体制を強化すべきと考えるが？

A 町長

自然災害に対し、避難所運営等のため全職員を配置し、新型コロナウイルス感染症には専属部署を設置して、業務量増加に合わせ機動的に人事異動を行っている。災害時には全職員が主体的に対応するとの認識を持たせてきたことで、危機管理に対する職員の意識が醸成されてきた。東日本大震災でマンパワー不足の経験をもとに、平成25年度に比較し17名を増員した。今後も継続して取り組みたい。

問製品プラスチック回収を 答【町長】全町回収に向け 調査・検証を行う

製品プラスチックの回収・リサイクルを

A 町長

製品プラスチック回収は、大きさや厚さに制限があるなど、一括回収には課題がある。そこで、今年度役場に回収ボックスを設置し、主に庁舎から排出される製品プラスチックの種類や大きさ、量などの調査・検証を行う。来年度は、使用済小型家電や古着等の資源回収イベントの品目に製品プラスチックを追加し、イベントの実施回数や実施場所を見直す。全町での回収に向け、回収実績や町民の要望、県内外の事例や必要な費用等の調査を行い、本町に適した回収を見極めながら取組を進める。



製品プラスチック回収により、回収が対象となる製品

問スマートフォン等を活用した 防災情報発信の強化を 答【町長】調査研究を進めていきたい

防災

リアルタイムの情報発信の強化を

小中学校の保護者連絡メールと防災メール登録の共有化を

A 町長

利用の対象者や目的が異なっているため、統合や共有化は考えていない。なお、防災メールの登録については、町災害対応訓練時や保護者の学校連絡メール登録時など、様々な機会を通して登録者を増やしていきたい。

Q 7月27日の大雨で浸水などの被害があった際、本町のホームページや防災メールでは避難所開設等の情報提供はされたが、宇都宮氣象台からの注意報や警報は提供されなかった。

Q 防災情報をより多くの町民に提供するため、小中学校の保護者の連絡メールの登録と、防災メールの登録とを共有することはできないか？

A 町長

リアルタイムの情報発信については、防災防犯メール通知サービスの機能の向上と、町ホームページやSNSへの情報発信の手法検討と併せ、調査研究を行っていききたい。

問中学生に実用英語技能検定の検定料助成を 答【教育長】令和5年度から実施したい



一般質問の動画はこちら！

野口 昌宏 議員

教育

英語力向上のために年1回程度の助成を

Q

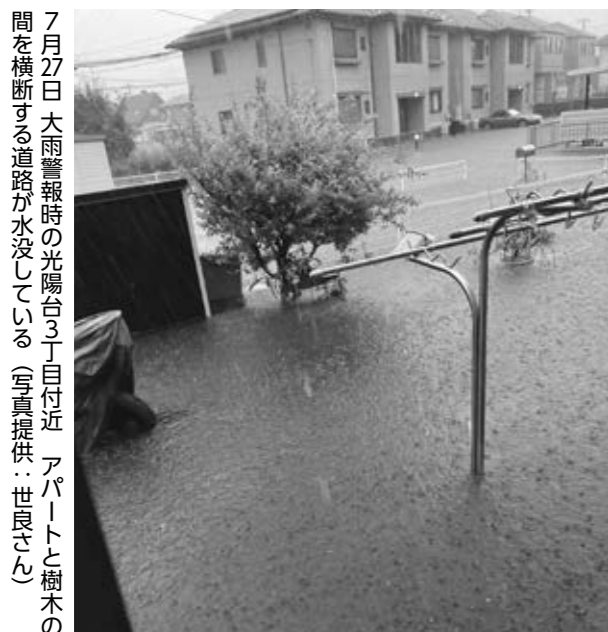
文部科学省では、英語力向上のために、中学3年生までに実用英語技能検定3級の資格を生徒の5割以上が取得していることが望ましいとしている。他の市町ではすでに検定の助成を行い、中学生の実用英語技能検定3級取得者が増加しているとともに、英語力の向上が顕著にみられるとの報告がある。本町においても同様の助成を早急に行うべきではないか？

A 教育長

本町では、以前から他市町に先駆けて英語教育に取り組んできた。今後ますますグローバル化する社会に対応できるように、また、コミュニケーションを図る楽しさを感じられるよう、さらに英語の学習意欲の向上を図っていく必要がある。そのため的手段として実用英語技能検定への助成を令和5年度から実施していくこととし、具体的な準備を進めていく。



英語の授業風景(阿久津中)



7月27日大雨警報時の光陽台3丁目付近。アパートと樹木の間を横断する道路が水没している。(写真提供:世良さん)



問次世代に向けた社会環境づくりは必須

答【町長】未来のため、できることから



一般質問の動画はこちら！

未来

小林 栄治 議員

異常気象に対峙
ゼロカーボン
シティ宣言

Q 本町は5月31日に、2050年に向けた「ゼロカーボンシティ宣言」を発した。今後、どのような行動指針に基づいて宣言を現実的なものにするのか？

A 町長

今年度は先進地の事例の収集や気候変動や環境の変化に対応するための「地球温暖化対策実行計画・事務事業編」の策定に向けた作業を始めている。来年度は、二酸化炭素排出量や吸収量、削減の可能性を調査し、地域特性に合わせた総合的な指針・ビジョンを目指すため、実行計画の区域施策編を策定し、本町らしい対策と施策に取り組みに行く。



戦地で非業の死を遂げた861柱を記る「慰霊の碑」(町民広場)

平和こそが
生きる力になる

Q

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が続いており、その影響で世界に緊張が走っている。我が国では戦後77年が過ぎ、平和に対する意識がとおのいてきたきらいがある。この状況から、次世代に向けた平和教育は欠かせない。本町の取り組みは？

A 教員

平和の大切さを次世代に広めていくことは、非常に重要であり、人権教育や道徳教育の充実を図ったりして、平和を尊重する心を育成している。今後についても、児童生徒が課題意識をもって平和について主体的に考えることができるように努め、発達段階に応じた平和教育を実践していきたい。



すごいぞ！地域の力(花岡地内)

問まちづくり基本条例の共有を
自治
答【町長】相互の立場や特性を尊重

協働のまちづくりは
日常の活動から

Q

まちづくりの推進役である町当局は、自治会の加入率の現状をどう捉え、「協働のまちづくり」をどう実現しようとしているのか？

A 町長

現在の自治会加入率の低下は、地域における生活様式やコミュニティの在り方が、時代とともに変化してきた結果であると捉えている。一方では、スクールガードや自主防災組織が形成されるなど、新たなコミュニティが出来つつあることを踏まえ、町民が地域の中で活躍できる機会の創出に努めている。現在、町では「地域経営計画」における施策を展開することが、まちづくりの責務であり、「協働のまちづくり」の基本であると考えている。

生活支援

森 弘子 議員

問生活支援コーディネーターを町職員に

答【町長】雇用の予定はない



一般質問の動画はこちら！



生活支援体制づくり

Q

「地域マネジメント」を行う上で、生活支援コーディネーターの役割は重要である。さくら市は、市の職員として3名雇用し、同じフロアで行政と一体的になって仕事をしている。今後、町職員として雇うしていく考えは？

A 町長

現在、生活支援コーディネーターは社会福祉協議会に2名委託し、生活支援体制整備事業を推進している。行政主導で支援体制を構築していくのではなく、「地域支え合い推進員」と呼ばれ、様々な相談や地域活動支援に普段から取り組み、地域の人々や団体との信頼関係が厚く、実情にも精通していることから、町職員として雇う予定はない。

見守り体制

Q

自治会が高齢者の見守り体制を実施できるよう、研修を行う費用の財政支援を検討してはどうか？

A 町長

住民主体の体制づくりは、自治会ももちろんであるが、自治会に限らず、様々な団体や有志による取り組みが必要不可欠。補助ありきで行政主導で決めるのではなく、生活支援コーディネーターや第一層協議体との協議なども十分に重ねながら検討していく。

補聴器で快適生活

Q

聴力の低下により、日常生活に支障をきたしている65歳以上の高齢者に対して、補聴器購入の財政支援を行う考えは？

A 町長

加齢による聴力の低下については、認知機能の衰えが進行しやすいという指摘があることから、窓口で相談にいられた方には、悪化を防ぐために定期的に聴力検査を行い、医師の診断を仰ぎ、補聴器の使用を進める。町独自の助成は考えていない。



支援体制を協議する*第一層協議体

*地域の多様な主体で構成し、高齢者が地域で安心して生活していくためには、どのような支え合いが必要かを話し合う場

問市街地の生活道路に
待避所の設置を
安全
答【町長】ゆずり合いで
交互通行可能

通学路の安全対策

Q

宝積寺市街地の狭い道路に対して、緊急措置として民地を買収し、待避所の設置を検討してはどうか？

A 町長

道路整備に係る予算は、膨大となることから、市街地の道路網を一斉に整備することは財政上不可能である。



北区



南区

狭い道路に待避所を設置して安全対策を！

若き意見を町政に 中学生とのカフェ・ド・ギカイ



町議会では、町民と議員が対話をしながら課題の共有と解決に向け検討する「カフェ・ド・ギカイ」を開催しています。
8月25日には、中学生13名と「大人」にも住み続けたい町をテーマに意見を交換しました。
中学生の活発な発言に対して、議員が緊張しながら回答する様子が見られました。

テーマ1 学校生活をより良くするために

タブレットで楽しく学習
鈴木諒香さん(北中3年)
学習時間が増えるように、タブレットを家に持ち帰りたいです。
議員から
利用方法の制限はあると思いますが、皆さんのよりよい学習環境を整備できるよう、教育委員会に提言していきます。

学習効率を上げるために
猿渡健多さん(阿中3年)
授業ではデジタル教科書を使い資源の有効利用をすべきです。
学習効率をあげるため、プリントではなくノートを使うべきだと思います。
議員から
学習でのデジタル化は皆さんの学習をよりよく向上するための方法です。教科や学習内容によってタブレットやプリント等を使い分けながら学びを深めていくことが大事ではないかと考えます。



テーマ2 町全体として必要なことは

高根沢のシンボルを
宮原麻衣さん(阿中2年)
元気あっぷむらなどができて、高根沢町に観光する方が増えています。帰りに見られる町のシンボルがあったらいいなと思います。
議員から
元気あっぷむらは、城をモチーフにした町のシンボルの一つ。あったらいいなと思うものがあれば、町に提案しましょう。



安全な道路に
加藤翔太郎さん(北中3年)
通学路に穴があいていて、自転車のタイヤがはまり、パンクしたりして危険なので、改修工事をしてもらいたいです。
議員から
町では、安心安全な道路整備を推進しており、特に通学路は最優先課題として対応しています。



校舎の点検は
川田元暉さん(阿中2年)
校舎の床などの点検回数を増やし、地震などへの安全確認をして欲しいです。
議員から
校舎の安全点検は法律や学校独自に定めた基準に従い定期的に行っています。皆さんが安心して学べる学校であるために、必要な修繕があれば議会としても対応をするよう訴えていきたいと思っています。



校則の見直しを
荒井咲良さん(北中3年)
服装や髪形などの校則の見直しをした方がいいと思います。
議員から
校則の見直しは、文部科学省からの通達もあります。各学校で皆さんの意見を尊重しながら見直しをしていけるよう、議会からも教育委員会に提言していきます。



民間施設の利用を
平山浩暉さん(北中3年)
水泳の授業を、芳賀町では学校以外の施設で行っています。
例えばバシフィックの室内プールなどを使ってできないでしょうか。
議員から
現在本町の小中学校には室内プールがありません。今後は民間施設の活用も視野に入れながら調査し、教育委員会に提言していきたいと思っています。

学校施設の充実を
齋藤朝陽さん(阿中3年)
校舎・グラウンド等の整備など教育施設を充実して欲しいです。



鬼怒川に大人も遊べる場所を
小堀聖奈さん(阿中2年)
鬼怒川を利用して、中学生から大人まで遊べる場所をつくれるといいなと思います。



山や森の整備を

小野崎瑠奈さん(北中3年)

町は緑が多くて良いのですが、整備されていない草むらがあり、草が多く生えているのを見るともったいないと思います。

議員から

整備されていない要因は、管理者の高齢化や担い手不足などがあります。特にひどい所は、町の担当課が草刈り等の対応をしています。

議会では日常調査で土地利用の見直しに取り組んでいます。

スポーツ施設の充実を

川津賢心さん(阿中3年)

中学生でもナイター利用やグラウンドを簡単に使用できるようにしてもらいたいです。

議員から

町の施設の利用申請は可能ですが、担当の先生と良く話し合せて、学校を通して意見を出してもらいたいです。



参加した中学生にアンケート

- Q カフェ・ド・ギカイに参加して得るものがあつた 12名
無回答 1名
- Q 町議会への期待度について期待している 12名
無回答1名
- Q 高根沢町が好きですか
好き 9名
まあまあ好き 4名

好き・まあまあ好きの理由

- ・素晴らしい環境
- ・地域の人が皆優しく自然が豊か
- ・いろいろなところに個性がある
- ・町民に寄りそつた町だから

その他の意見

- ・議会ってどんな所か知ることができて良かった。
- ・自分たちの声が議会の人たちに届いて嬉しかった。
- ・自分たちの意見が町に反映されるといいと思った。

アンケートの結果から

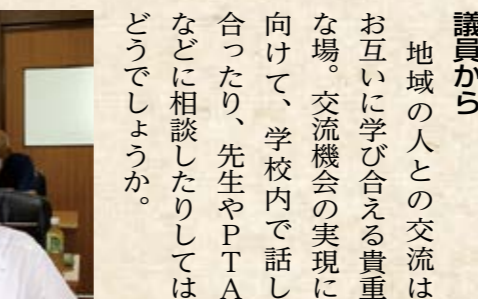
中学生の期待に応えられるよう、常任委員会の日常調査などで、更に研究を進めていきます。



地域とのかかわりを

石井こころさん(阿中2年)

コロナの影響で、地域の人とかかわることが少なく、中学生と地域の人が交流できるイベントがあるといいなと思います。



議員から

地域の人との交流は、お互いに学び合える貴重な場。交流機会の実現に向けて、学校内で話し合ったり、先生やPTAなどに相談したりしてはどうでしょうか。

カフェ・ド・ギカイを終えて

平山浩暉さん(北中代表)



様々な立場の人たちと話し合つて、問題の改善・解決をしていくことは、今後の高根沢町にとってとても大切なことだとわかりました。これからも積極的に行動し、社会に貢献できる一員になりたいです。

猿渡健多さん(阿中代表)



今日の議会をとおして、自分と違う視点で物を見ることができました。他の人の意見は共感することがあつたり、僕の頭の中にはなかつた別の意見が聞けたりして、良かったです。

議会から町へ 中学生の想いを

中学生から出されたさまざまな意見を町づくりに反映させるため、9月13日に町に対する提言書を町長に提出しました。

テーマ1 学校生活をよりよくなるために

①タブレットなどのICT機器の活用

学習環境に見合った活用をするともに、適切な使い方について教育委員会や指導員、学校へ指導員すること。

②学校行事

生徒の意志を尊重した内容となるよう、教育委員会から各校に指導員すること。

③部活動

国で部活動の民間移行が検討される中、本町においてもより充実した部活動のあり方を教育委員会や指導員すること。

④学校施設の充実や安全確保

利用する生徒の声を受け止め、早期に点検や改修につながる仕組みづくりをすること。

⑤校則

今の時代にあつた校則とするため、生徒と学校が協議して進めるよう教育委員会から各校に指導員すること。

また、行き過ぎた校則がないか教育委員会で適時点検すること。

テーマ2 町全体として必要なのは

①町の新たな魅力創造

田んぼなど町の魅力を活かし、アピールできる新たな構想に取り組むこと。



佐藤議長(右)から加藤町長に



議会報告会(カフェ・ド・ギカイ)の結果

⑥商店の充実

町の「定住人口増加プロジェクト」を着実に進めると共に、飲食店などの購買環境の充実に向けて、町から関係機関に働きかけ協議による町・地域づくりに励むこと。

⑤教育制度等

小中学校間の交流は児童生徒や教員で検討していくとともに、教育委員会は各校に指導員をしていくこと。また、外部調査研究を行うこと。

広報委員の突撃
インタビュー
あなたの声を町政に

温かみの中に芯がある
オーボエの音色は
不思議な魅力



やまもと 山本
かえで 楓さん

ソリストとして東京
フィルハーモニー交響
楽団や栃木県交響楽団
等と共演。ラジオ番組
やテレビ朝日「題名な
ない音楽会」等のテレ
ビ出演も多数。
生まれも育ちも高根
沢町、日本を代表する
オーボエ奏者の山本さ
んにお話を伺いました。

∞プロフィール∞

お住まい：宝石台
学歴：東京藝術大学、同大学院、英国王立音楽院修士課程修了
受賞歴：第18回コンセーレ・マロニエ21木管部門第2位（2013年）
第34回日本管打楽器コンクール入選（2017年）
第88回日本音楽コンクールオーボエ部門第1位（2019年）
趣味：犬と散歩 パン作り
好きな言葉：「諦めない」
とちぎ未来大使 2020年～

音色に憧れて

Q オーボエをはじめたきっかけは？

A 中学の吹奏楽部で1年生の時にフルートを、2年生からオーボエをはじめました。

町の図書館で借りた宮本文昭さんのCDを聴いてその音色に憧れ、その後オーボエを選びました。

中学の部活で決心

Q 西小・阿久津中の卒業生ですが、小中学校で心に残る思い出は？

A 西小も阿久津中も、のびのびと過ごせたので楽しい思い出がたくさんあります。

一番心に残っているのはやはり中学の部活動で、吹奏楽を通して心から音楽を好きになり、3年生の頃に「将来も音楽の道に進もう」と強く決心しました。

地域に感謝の意を

Q 全国各地を演奏で回っていますが、地域や人とのふれあいについて何か感じることはありますか？



宇女高OGオーケストラとの共演

A 地域によって客席の雰囲気は全然違うので、お客さんの反応を見ながら演奏やトークをするようにしています。

近年は制限がある中ですが、終演後は会場の近くの飲食店等を利用し、地元の方と交流しながら、感謝を伝えることまでが私たち演奏家に出来ることであり、旅仕事の醍醐味だと思っています。



小学校でのアウトリーチ活動
〈アウトリーチとは出張・出前サービスのこと〉

町の文化発展へ

Q 今後の目標や夢を聞かせてください。

A 「とちぎ未来大使」としても活動させていたでいるので、県内で演奏する機会を大事にしながら、県外に向けても栃木の魅力をどんどん発信していくつもりです。

また、高根沢町の文化の発展にも貢献できるような活動を展開していきたいと思っています。

町民ホールの活用を

Q 高根沢町について思うことや望むことは？

A 高根沢町は小中学校の金管バンド部や吹奏楽部の活動がとても盛んで、コンクール等でも毎年素晴らしい成績を残しています。音楽に興味を持った子どもたちが、卒業後も音楽を楽しめるように、町民ホールを活用した演奏会や交流事業などの機会がもっと増えるの良いと思っています。

Q 最後に、高根沢町は好きですか？

A おいしい空気と水、新鮮なお米や野菜、綺麗な星空が大好きで離れられません！（笑）

取材を終えて

素晴らしい経歴と実績に加え、その人柄や思いにも感動させられ、元気をもらいました。
「たかねざわの星」として、是非、一緒に音楽で町を盛り上げていきましょう。（菅谷）

編集後記

9月定例会と町内中学生を議会に招いた初の試み「中学生とのカフェ・ド・ギカイ」を中心にお届けしました。一人でも多くの方に「手にとって読んでもらいたい」と、広報委員6人、奮闘中です。感想などのお便り、お待ちしております。（下記住所・町議会宛て）

一、
広報誌が
スマホで
見れて便利
「マチイロ」&
「栃木イーブックス」
を検索



マチイロHP



トチギイーブックスHP